

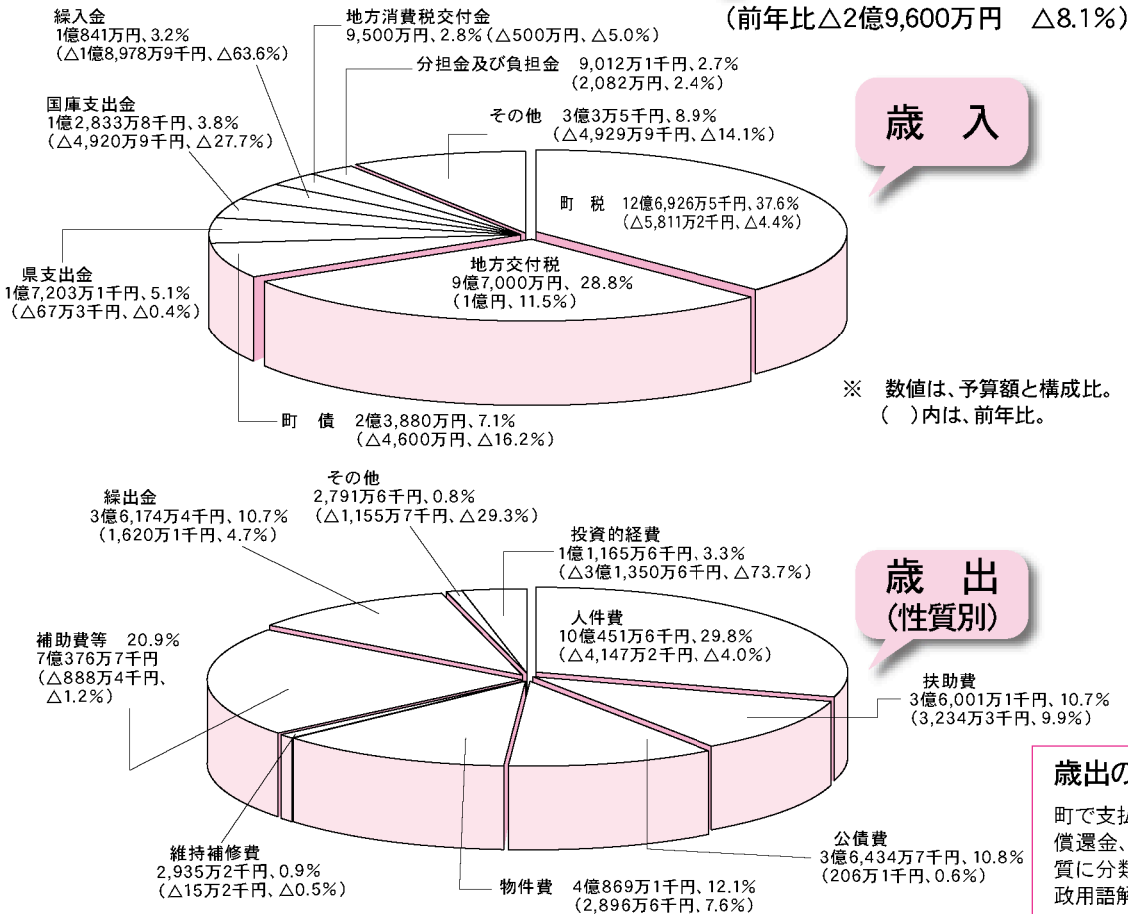
町の財政状況をお知らせします。

平成21年度予算スタート!

新年度予算は、新たに「妊婦健康診査の助成拡大」や「後期高齢者の人間ドック助成」、町民との協働によるまちづくりを推進するための「まちづくり町民提案事業補助」の実施などを盛り込み、住民福祉に配慮した予算となりました。

一般会計 33億7,200万円

(前年比△2億9,600万円 △8.1%)



町の予算がどのように使われているのかを町民の皆さんに知っていただくため、財政状況の公表を行っています。
今回は、平成21年度の施政方針と3月議会定例会で可決されました新年度予算の内容をお知らせします。

歳出の性質別とは?

町で支払われる経費を給料や償還金、工事費等の経済的性質に分類したものです。(下記「財政用語解説」参照)

財政用語の解説 ()内は家庭に例えると

人件費

・職員給料のほか、議会議員や各委員報酬など。

扶助費(お爺さんお婆さんの介護費用)

・社会保障制度の一環として、最低限の生活を維持するために支払われる経費。

公債費(ローンの返済金)

・学校建設や道路整備等のため借入れた資金の返済費。

物件費(電気・水道代や食費等の生活費)

・光熱水費や通信運搬費、委託料、使用料など消費的な経費。

維持補修費(家や車の修理費)

・公共施設や道路の効用を保全するための経費。

補助費等(区費や慶弔費・保険料等)

・各種団体への補助金や広域市町村圏組合等への負担金のほか保険料など。

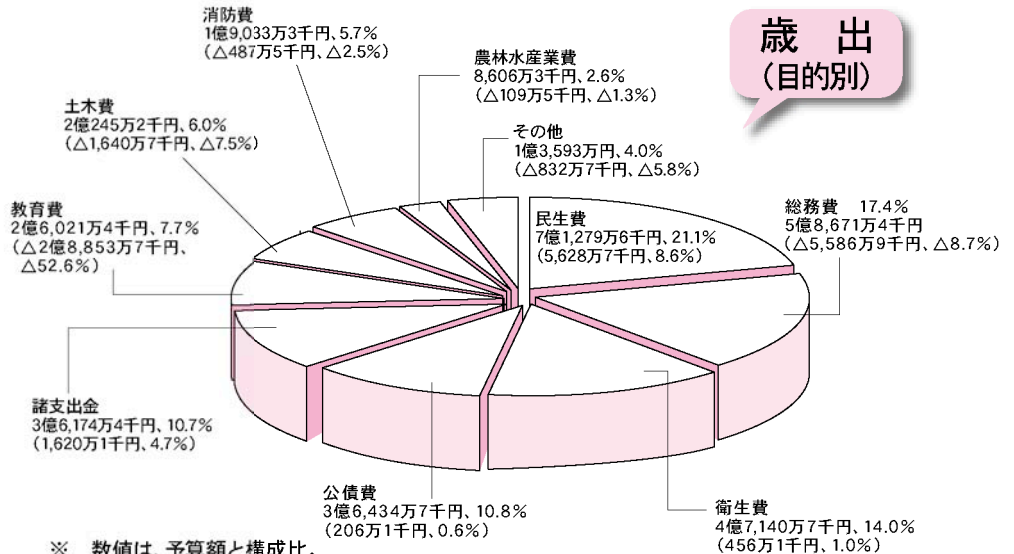
繰出金(子どもへの仕送り)

・国民健康保険や老人保健、介護保険、農業集落排水事業など特別会計へ支払われる経費。

投資的経費(家の新築費用等)

・学校建設や道路整備等その効果が資本形成となるために支払われる経費。

歳出
(目的別)



その他の内訳

- 議会費 8,561万4千円、2.5% (△69万6千円、△0.8%)
- 商工費 4,030万8千円、1.2% (△763万1千円、△15.9%)
- 予備費 1,000万円、0.3% (前年同額)
- 災害復旧費 8千円、0.0% (前年同額)

歳出の目的別とは？
町で支払われる経費を福祉や衛生、農業、教育等の行政目的別に分類したものです。

※ 数値は、予算額と構成比。
()内は、前年比。



屋上防水事業が行われる
一宮中学校の普通教室棟

予算の概要

平成21年度の一般会計当初予算総額は、33億7,200万円で前年度と比べ8.1%のマイナスとなりました。

これは、東浪見小学校の大規模改修事業が終了したことが主な要因で、大幅な減額となりますが、新たに妊婦健康診査の助成拡大や後期高齢者の人間ドック助成、町民のまちづくり提案事業に対する補助などを実施します。

歳出を性質別に見ますと、人件費は職員退職に伴う新規採用を抑制することなどにより減少する一方、医療費などの扶助費や借入金返済の公債費、後期高齢者医療特別会計などへの繰出金は増加しています。また、投資的経費については、東浪見小学校の大規模改修事

特別会計の状況

会計名	予算額	増減率
国民健康保険事業特別会計	13億7,350万3千円	1.4%
老人保健特別会計	195万8千円	△98.7%
介護保険特別会計	8億3,172万7千円	8.9%
後期高齢者医療特別会計	1億2,754万1千円	△5.5%
一宮荘特別会計	8,493万1千円	△11.7%
老人福祉センター特別会計	2,188万7千円	2.5%
農業集落排水事業特別会計	1億1,496万5千円	11.8%
計	25億5,651万2千円	△2.8%

業の終了で大幅に減少しますが、新たに、一宮中学校の普通教室棟において、屋上防水事業が予定されています。

歳入では「百年に一度」とも評される景気の低迷に加え税の評価替えの年にもあたることから、町税は法人税と固定資産税を中心に大幅な減少が見込まれます。しかし、国による「地域の元気回復」の考えの下、地方交付税の大幅な増額交付が見込まれるため財政調整基金の取崩しは、大幅に抑えられました。

しかしながら、地方交付税の増額も、景気回復のための臨時的な対策であり、財政状況が改善されたものではないことから、更なる事務改善を図り、健全財政の運営に努めて参ります。

特別会計では7会計の総額で25億5,651万2千円となり、前年度と比べ2.8%のマイナスとなりました。

これは、介護保険会計や国民健康保険事業会計、農業集落排水事業会計が増加したものの、制度改正に伴う老人保健会計が大幅に減少したため特別会計全体では若干の減少となったものです。